

# 地域交流・地域活動の新たな拠点 深草町家キャンパスを開設

龍谷大学は2013年5月、本学が町家の利活用を通じて、地域社会と連携を図りながら、教育・研究上の成果や学内資源を地域に還元し、地域に開かれた大学として、地域社会と共に発展することを目的に深草町家キャンパスを開所しました。

深草町家キャンパスは、地域住民が親しみをもちやすい「町家」を拠点にした龍谷大学の新たな取り組みです。大学生、子ども、高齢者、留学生など、異世代・異文化といった多面性を持った地域連携事業を展開していきます。

なお、この町家は京都市が全国初の条例として制定した「京都市伝統的な木造建築物の保存及び活用に関する条例」の適用第1号として保存建築物に登録されています。



門川大作・京都市長臨席のもと開所式を挙行（2013年5月22日）

## 主な活用事例

1. 学生・教員等と地域住民との協働活動・交流等
  - ・学生・教員等と地域住民との協働企画による活動
  - ・地域住民を対象とした講演会・展覧会・文化的催し等の開催 等
2. 教育・研究関係
  - ・学部・大学院の演習・講義の教室
  - ・地域との協働を促進するための調査・研究活動の拠点 等
3. 課外活動・学生支援関係
  - ・サークル活動における練習・稽古場
  - ・サークル活動における発表会・展覧会等、成果発表の場 等



1階なかのま



外観

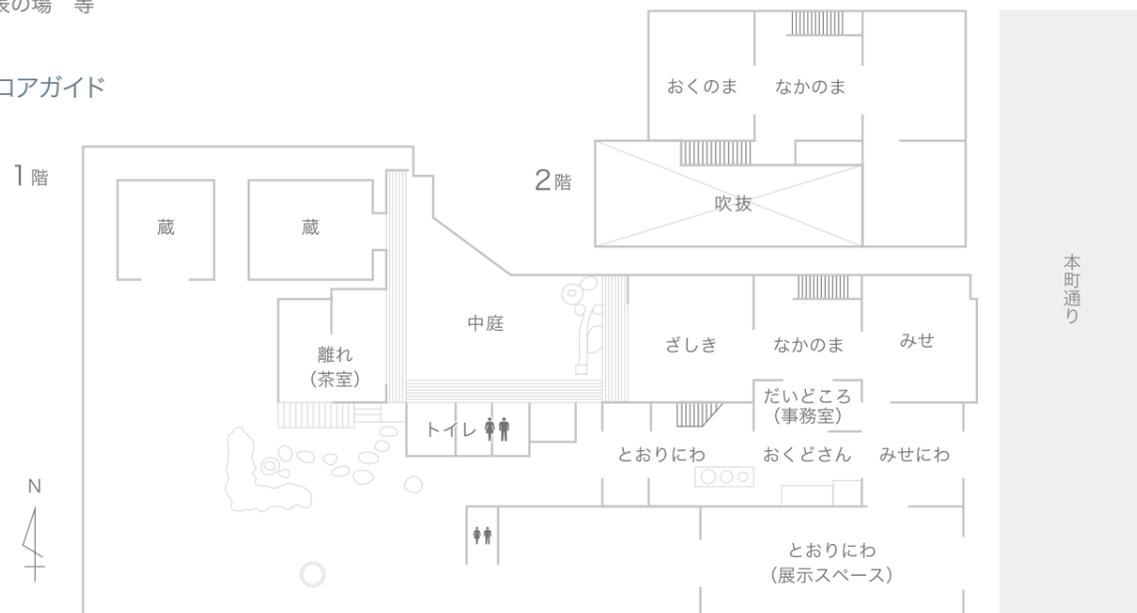


とおりにわ（展示スペース）



玄関からみせを望む

## フロアガイド



# 深草町家キャンパスの管理・運営について

## ～NPO法人深草・龍谷町家コミュニティとの連携事業～

深草町家キャンパスの管理・運営は、地域情報の集約や地域と学生の協働による地域活性化事業を推進するため、龍谷大学の教職員および地域住民（砂川学区自治連合会会長、深草学区自治連合会会長、深草商店街振興組合代表理事、京都ふれあい工房施設長）の14名を構成員とする「NPO法人深草・龍谷町家コミュニティ」（2013年4月設立）が担っています。さらに、各学部の学生有志で学生企画委員会を組織し、深草町家キャンパスにおける事業の一部を企画・運営しています。

### 地域連携事業（2013年度計画）

1. 「とびだす、キャンパス@深草町家」（京都市「学まちコラボ事業」採択）
2. 「伏見の『知の資源』を伏見で活かそう！」（「伏見区区民活動支援事業」採択）

深草町家キャンパスを地域住民と龍谷大学の学生・教員らが交流できる場とし、双方の特色や長所を活かして地域の課題解決や地域活性化に向けた以下の2つの事業を実施します。

- (1) 「まちやみゅ〜じあむプロジェクト」
 

芸術や文化への触れ合いの場の創出、学生と地域住民の交流促進、世代間を超えた住民同士の交流促進を目的として、「ふかくさ100円商店街」や地藏盆などの地域イベント時に深草町家キャンパス内をミュージアムとして開放します。
- (2) 「町家 de 交龍」
 

町家についての知識や理解を深め、その歴史的価値を見出すことを目的に、地域住民や学生を対象として「町家における衣食住」をテーマとした連続講演とワークショップを開催し、地域の文化を見つめ直し、継承の担い手を育成に貢献します。

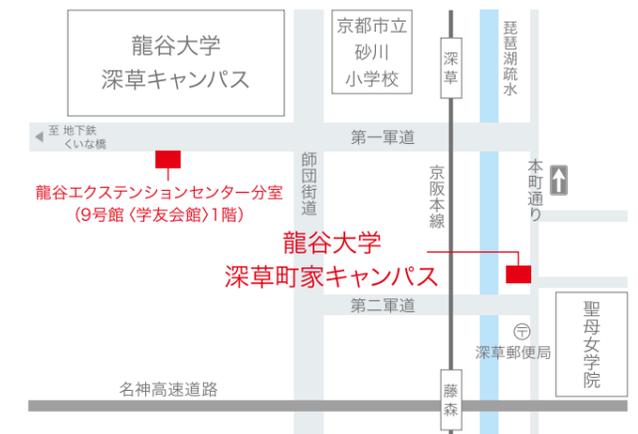
大学教員やNPOという「知の資源」に触れ・発掘し、社会問題解決の糸口となる方策に結びつけるための連続講座を開催します。築150年の町家の畳に座って講座に参加するという「座学」であるため、町家の特色を活かした柔らかな雰囲気の中での意見交換が期待できます。

3. 学生イベント事業
 

夏祭りや「ふかくさ100円商店街」への参加など、学生企画委員会による地域との連携事業の企画・運営を支援します。
4. 情報発信事業
 

ホームページやSNSなどを活用し町家での活動を発信するとともに、チラシなどを配架し、地域の情報を発信します。 NPO法人深草・龍谷町家コミュニティ

## アクセスマップ



## 開館日・休館日・開館時間

開館日	火曜日から土曜日 ※その他必要に応じて臨時に開館することがあります。
休館日	日・月曜日及び12月29日～1月5日 ※その他必要に応じて休館することがあります。
開館時間	11:00～20:45 ※その他必要に応じて時間を延長または短縮することがあります。

※受付時間は開館日の11:00～20:00

深草町家キャンパス 連絡先  
NPO法人深草・龍谷町家コミュニティ  
京都市伏見区深草筋違橋6丁目303番地  
電話 075-644-7760

大学窓口  
龍谷エクステンションセンター分室（社会連携支援）  
京都市伏見区深草塚本町67 電話 075-645-5629  
E-mail: rec-k@ad.ryukoku.ac.jp